



Well-Being人材育成プログラム（OASIS） 市長報告会

2023年10月23日

Digital Smart City HAMAMATSU



【チームC（文化・芸術）】

高齢者福祉課

亀田 岳史

交通政策課

竹村 雅彦

ウエルネス推進事業本部

原川 知己

教育総務課

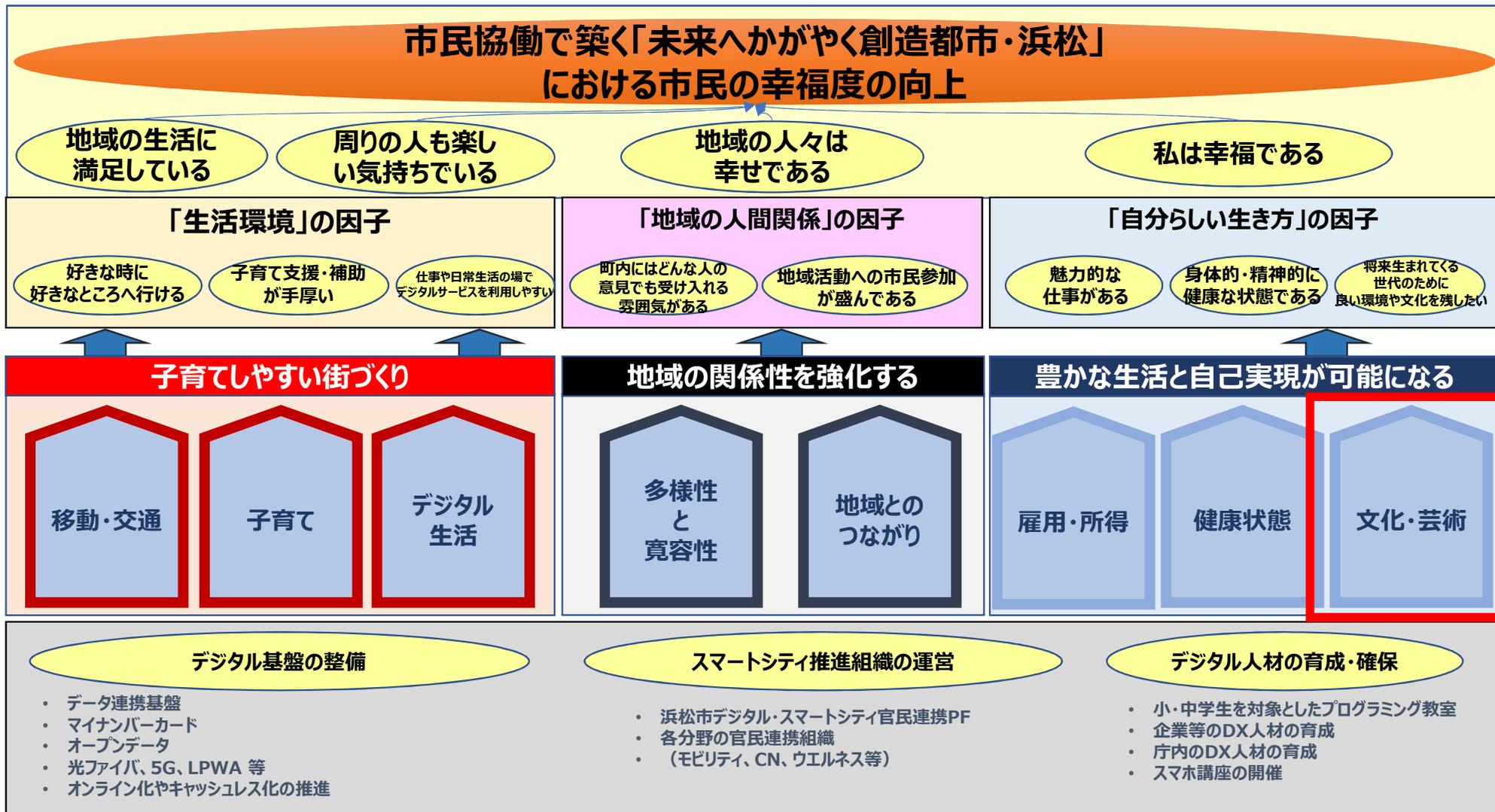
山本 卓司



ウェルビーイング・インパクトの視点

政策の視点

デジタルと人の共創基盤の視点

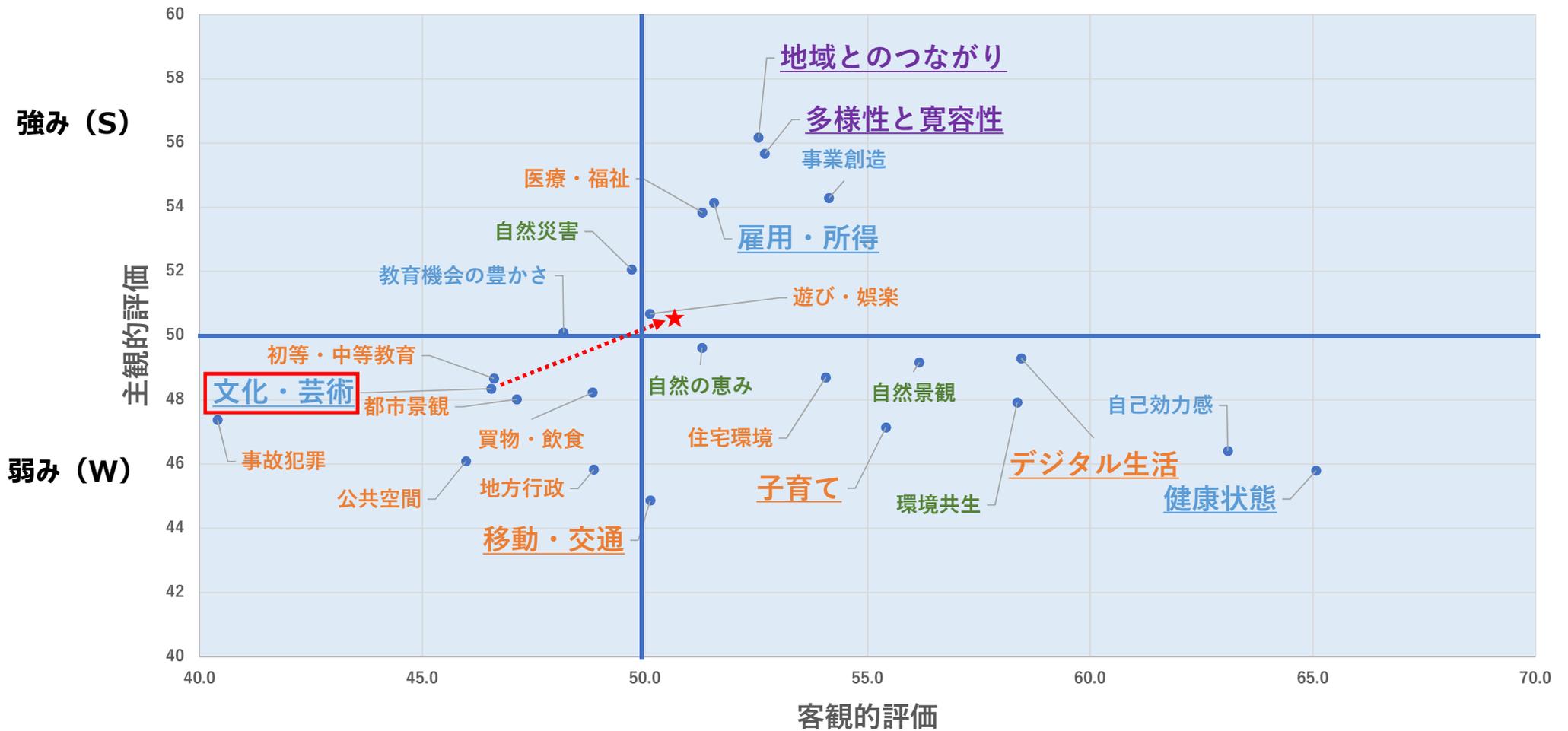


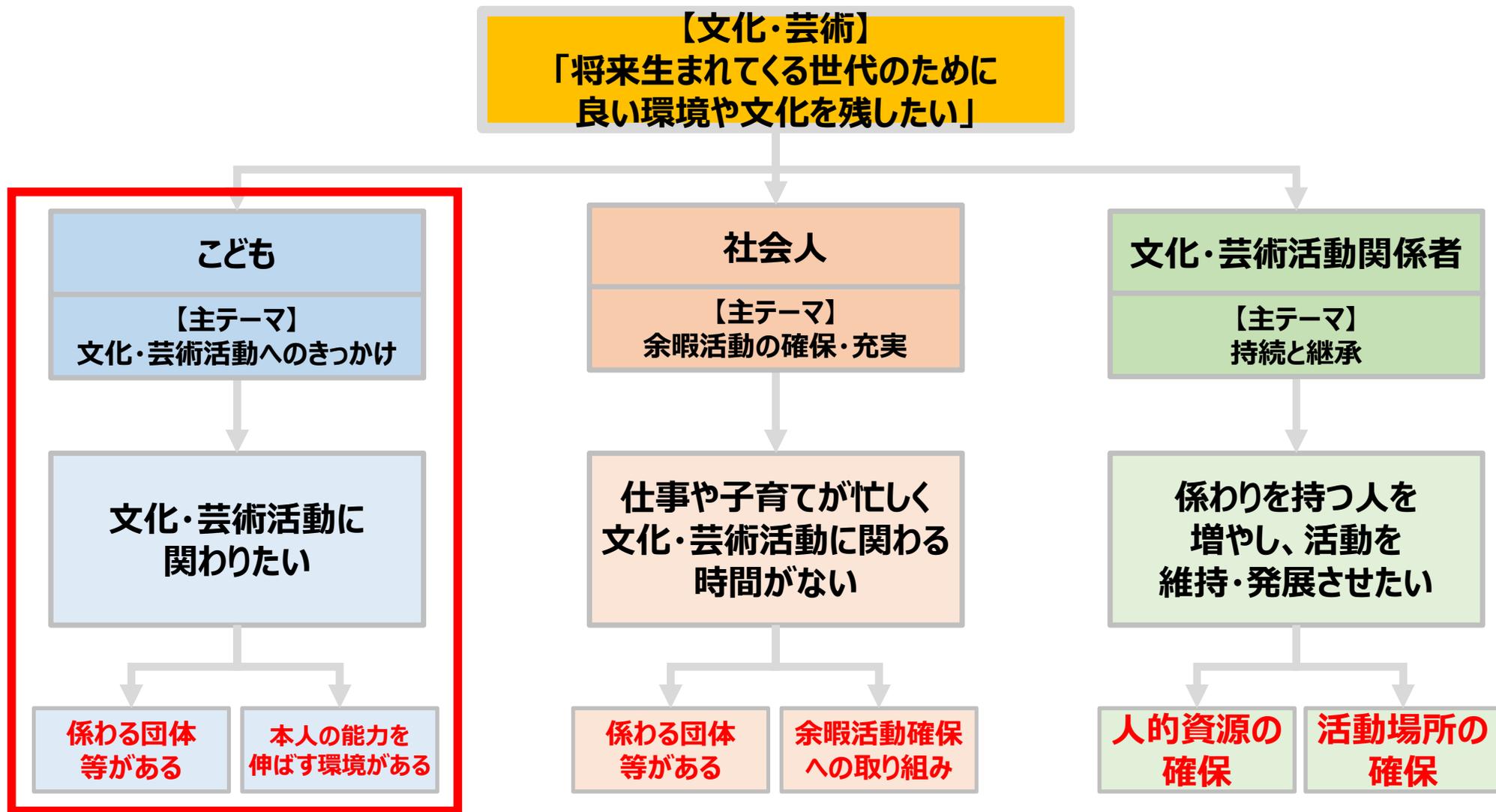
主観的評価と客観的評価のSWOT分析

チームC

脅威 (T)

機会 (O)





【文化・芸術】将来生まれてくる世代のために良い環境や文化を残したい

【ペルソナ】 こども

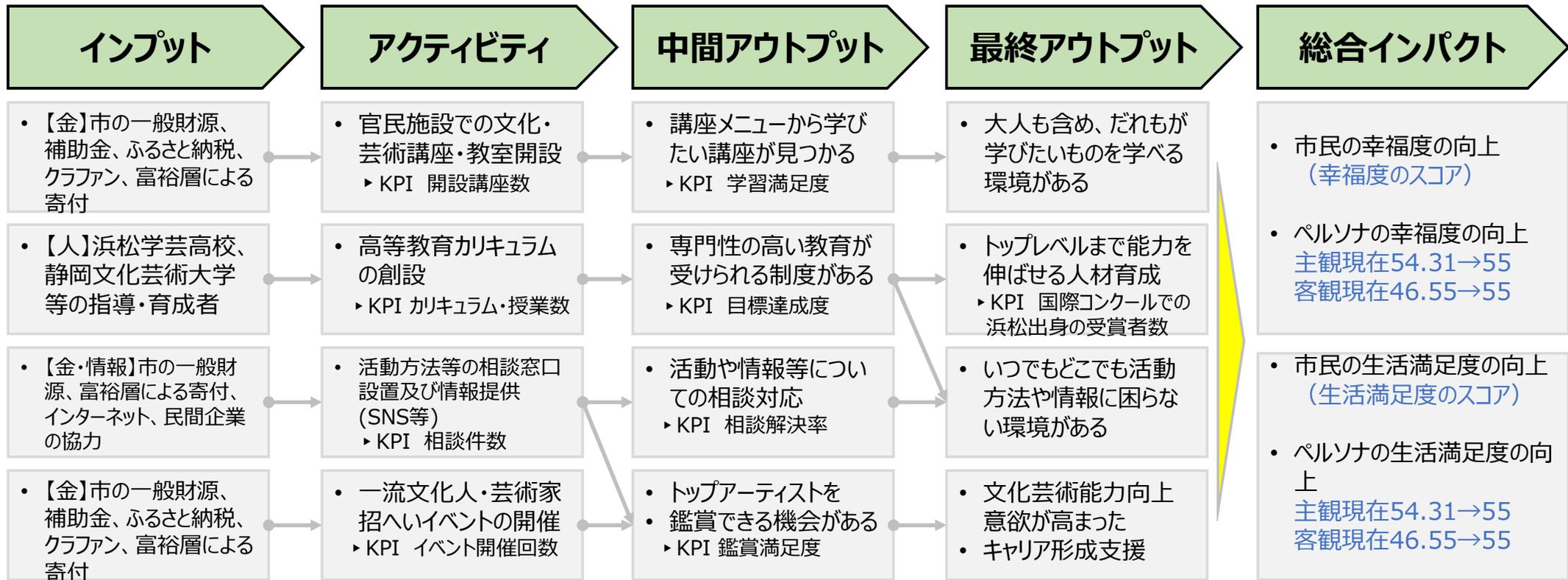
チームC

現状

- 文化・芸術活動に関わりたいが、文化・芸術に関する情報が友人や親のネットワーク内に限られる
- コミュニティへの入り方やアプローチを増やしたい
- 本人の能力を伸ばす環境が十分に整っていない

将来像

- 子どもの頃から自分のやりたい文化・芸術を選択し学べる環境があり、キャリア形成できる仕組みや方法がある



【属性データ】

- 性別
- 年齢層
- 居住地区
- 居住年数
- 家族構成
- 職業
- その他属性

【ウェルビーイングデータ】

- 主観データ
 - ・ ファーストレイヤー
 - ・ セカンドレイヤー
- 客観データ
 - ・ ファーストレイヤー
 - ・ セカンドレイヤー

X

X

【分析枠組み・指標】

- 階層型 + α
 - ・ □ジックツリー
 - ※幸福実感の構造の可視化
 - ・ □ジックモデル
 - ・ 相関分析
 - ・ レーダーチャート
 - ・ 回帰分析
 - ・ 主観×客観
 - ・ 因子分析

⇒

【分析結果】

- 自治体全体
 - ・ 幸福度
 - ・ 生活満足度
- セグメント・ペルソナ別
 - ・ 幸福度
 - ・ 生活満足度

【イメージ図： ウェルビーイング指標活用プロセス】

【市民参加】

- ワークショップ
 - ・ 官民ワークショップ
 - ※Decidimも活用
- デジスママンス
- ウェルビーイング・アワード

X

【人材育成】

- 庁内研修
 - ・ 中堅職員・若手職員向け (OASIS)
 - (アーカイブ等活用)
- 自治体間連携
 - ・ OASISコミュニティ形成 (相互の学びあい)
- 官民研修
 - ・ セミナー

X

【報告・モニタリング】

- 市民向けダッシュボード
 - ※Decidimを活用
- 推進本部会議 (庁内)
- 官民連携PF 運営委員会
- 自治体間連携【再掲】
 - ・ OASISコミュニティ形成 (事例やノウハウ共有)

【市独自の質問項目として追加すべきもの】

- 「文化・芸術を鑑賞できる機会は十分にあるか」
- 「文化・芸術活動の専門性を高められる教育環境は十分にあるか」
- 「音楽の都・浜松という認識はあるか」

【市独自の客観指標として追加すべきもの】

- 文化・芸術を学べる施設数
- 文化・芸術に関わる就業者割合
- 文化・芸術に関する開催イベント数

【アペンディックス資料】

- エグゼクティブサマリー
- 地域幸福度（Well-Being）指標 ダッシュボード 浜松市の特徴

【浜松市が市民のウェルビーイング向上の観点から目指すべき都市像】

統合マップ

- 『市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」』における市民の幸福度の向上
自己実現できるための社会を市民協働で創造し、その環境を皆で次世代へ引き継ぎ、向上させていくことで市民の幸福感向上につなげる
- 3つの政策テーマ
「生活環境」：移動の不便さをデジタル活用などで軽減し、一層子育てしやすいまちに
「地域の間人関係」：地域のつながりは大切にしつつ、多様性と寛容性をプラスし人間関係を強化
「自分らしい生き方」：心身の健康と経済的な安定の上で、豊かな生活と自己実現が可能になる
- **目指す都市像 ⇒ 市民が自ら・自由に・地域の中で・学びの環境を選択できる都市**

【選択した8つの政策領域について】

統合マップ

- SOより：「多様性と寛容性」、「地域とのつながり」、「雇用・所得」の3つを選択
WOより：「子育て」、「健康状態」、「移動・交通」、「デジタル生活」の4つを選択
WTより：「文化・芸術」を選択（評価の数値は低めだが、指標の数も少ない。伸ばしやすいと判断）
- 地域のつながりは幸福度向上に重要な要素。ただ、つながりの中で知りえない部分については、情報不足から学びたいこと（例：文化や芸術）を選択できない可能性があるため、デジタルで多様性や寛容性を補う。また、他のボトルネック要因として、交通条件、所得、健康などが考えられることからチョイス。

エグゼクティブサマリー（2枚目）

全ての分析結果を踏まえ、浜松市として構築すべき幸福度指標システムについて説明する。「セカンドレイヤーに追加すべきアンケート項目と客観KPI」、及び「活用すべき分析枠組みと手法等」を説明する。

チームC

【想定したペルソナの説明】

ペルソナ・ロジックツリー

- ペルソナの1つとして文化芸術活動に取り組む「こども（小・中学校くらいまで）」を設定。次世代の担い手＝こども自身が幸福・生活満足を実感できる社会であることが重要。
- 「未来へ輝く創造都市」としていくためには、次世代が自己実現できる社会として、文化や芸術活動など、やりたいことがやれる環境や文化がある必要がある。
- そのためには、地域の中で「関わる団体等がある」、「本人の能力を伸ばす環境がある」ことに関連する因子が大切。

【ロジックモデルの説明】

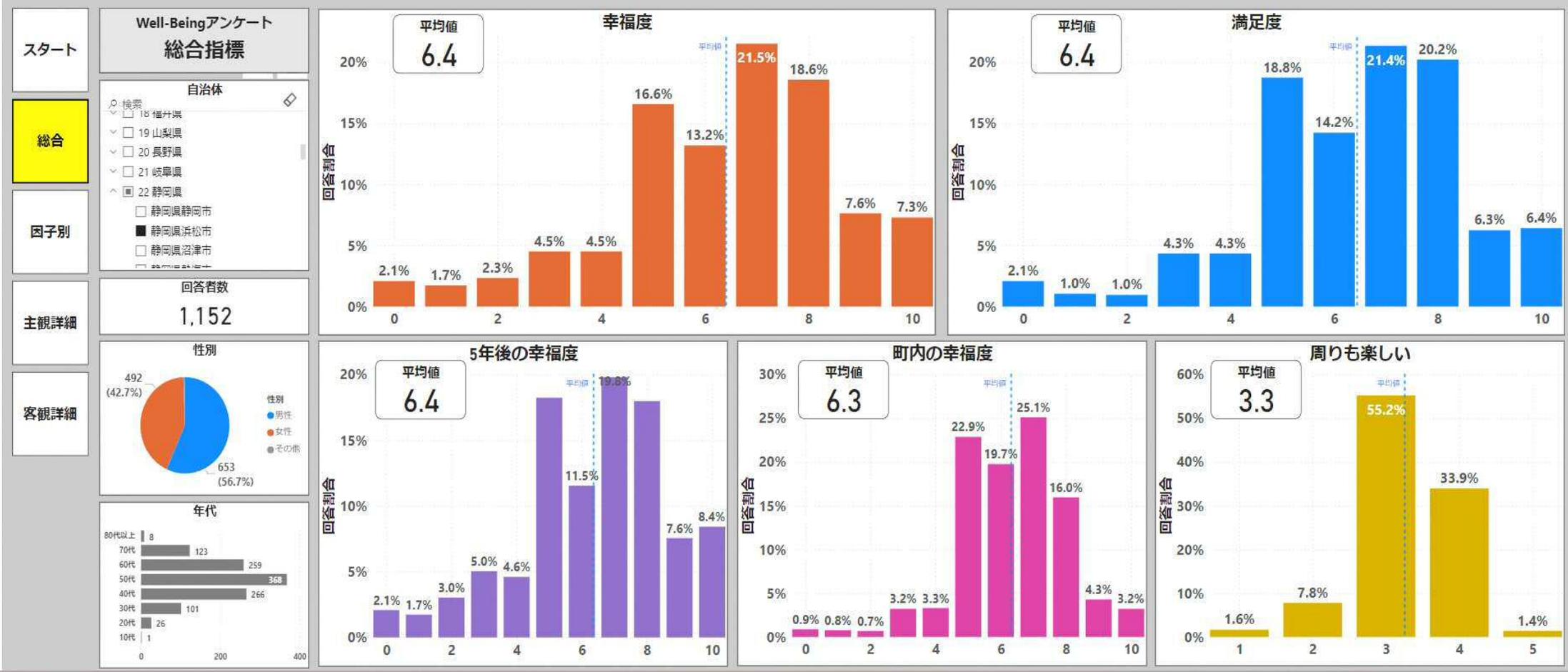
ロジックモデル

- 目指すべきゴールは、体験格差を生じさせず地域において「身になる（能力を伸ばせる）」、「文化・芸術活動があり、牽引する人がいる」、「自分で行きたいところ（学び）が選べる」こと。
- 高レベルで学べる教室等の充実＋周知強化 ⇒ 利用者を増やし、実績も可視化 ⇒ 好循環を生む
人：学びに対する学芸高校や文芸大の協力（育成カリキュラム創設）
物：官民施設等学べる「場」を増やす
金：補助金、ふるさと納税、クラファン等様々な手段で確保
情報：地域のつながりに加え、相談窓口の設置やSNSの活用でコミュニティへ入るハードルを下げる

【浜松市幸福度指標システムの説明】

浜松市幸福度指標システム

- 「鑑賞機会」や「専門性を高められる教育機関」が十分か、「音楽の都・浜松」の認識を追加アンケートで確認。客観指標には「文化・芸術を学べる施設数」「文化・芸術に就業者割合」「開催イベント数」を追加。
- 分析枠組み・指標にはロジックツリー等を活用、文化芸術をはじめ8つの視点に関係した指標の相関などを確認。



【総合】 全体

Well-Beingアンケート 因子別

スタート

総合

因子別

主観詳細

客観詳細

自治体

検索

- 01 北海道
- 02 青森県
- 03 岩手県
- 04 宮城県
- 05 秋田県
- 06 山形県
- 07 福島県
- 08 茨城県
- 09 栃木県
- 10 群馬県
- 11 埼玉県
- 12 千葉県

回答者数
1,152

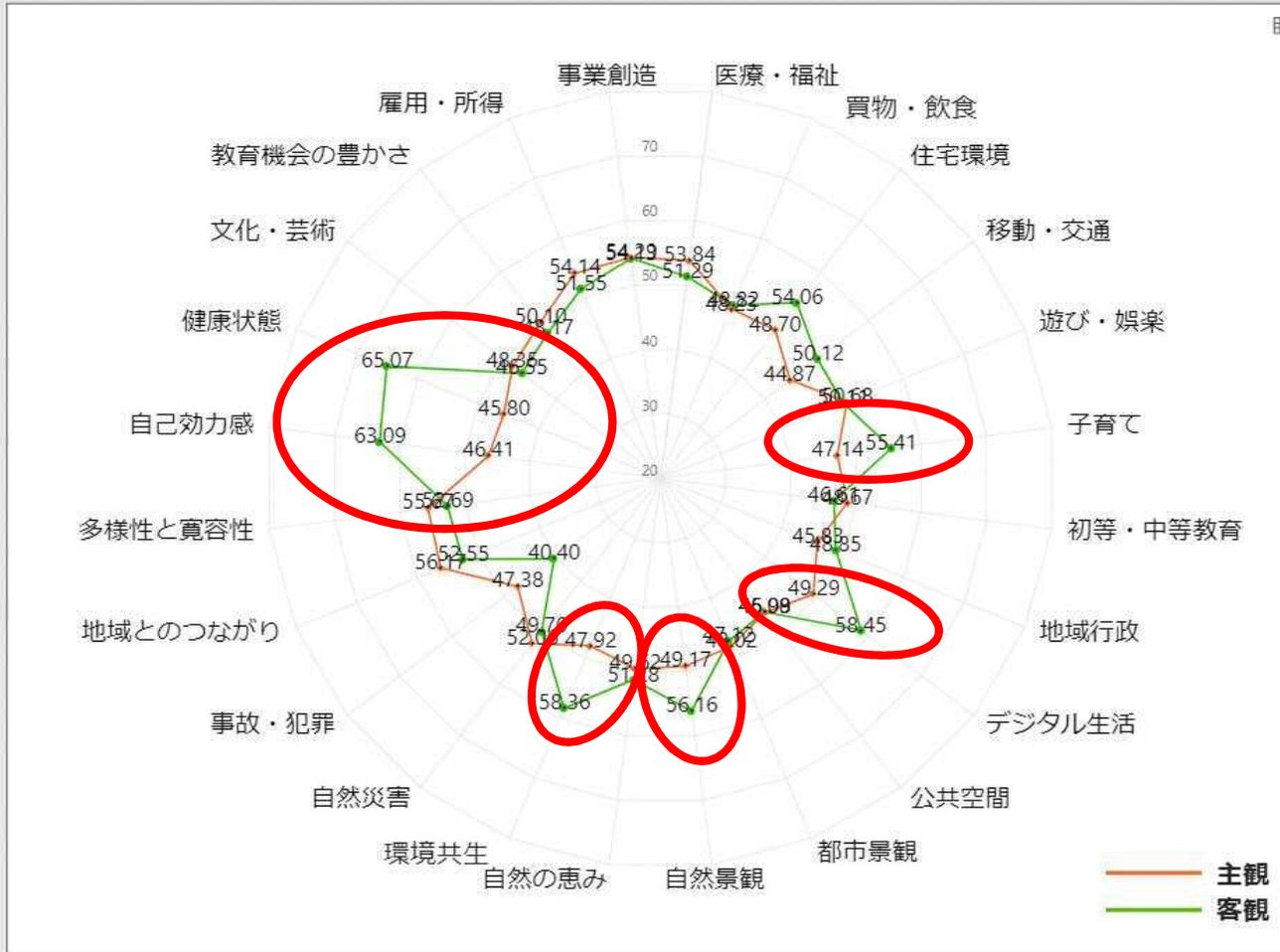
性別

492 (42.7%)
653 (56.7%)

性別
●男性
●女性
●その他

年代

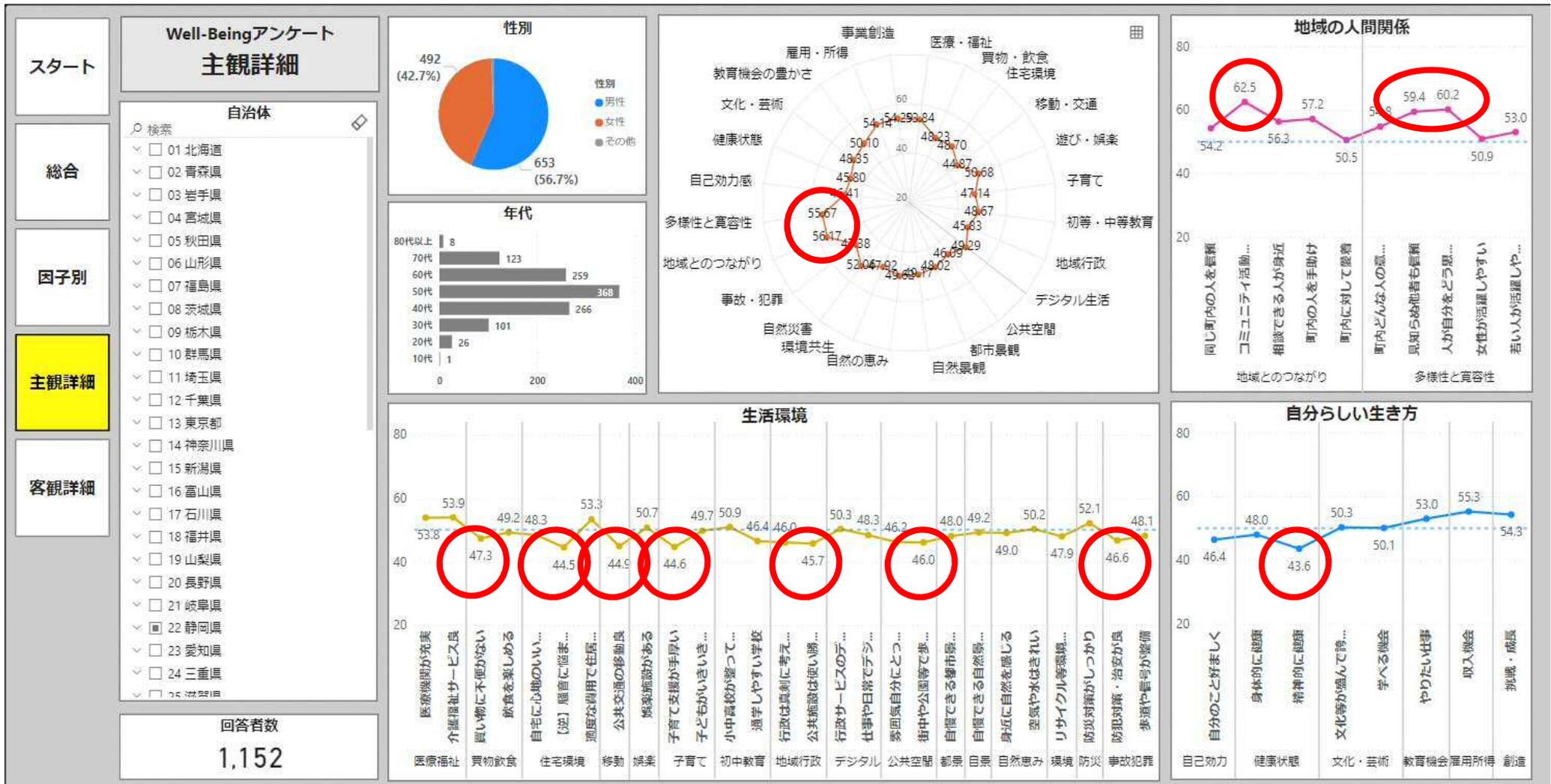
80代以上 8
70代 123
60代 259
50代 368
40代 266
30代 101
20代 26
10代 1



因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

<客観データに関する注意>
 本ツールの仕様上、**客観データは単一の基礎自治体を選択した時のみ正確な値が表示されます。**左上の自治体パネルにて、何も選択していない状態 (=全ての自治体を選んでいる状態と同じ) や都道府県を選んでいる状態も同様に、客観データに限り不正確な値が表示されます。都道府県単位の正確な値を知りたい場合は都道府県版のダッシュボードをご利用ください。

【因子別】全体



【主観詳細】全体

- スタート
- 総合
- 因子別
- 主観詳細
- 客観詳細

Well-Beingアンケート
客観

- 自治体
- 検索
- < 01 北海道
 - < 02 青森県
 - < 03 岩手県
 - < 04 宮城県
 - < 05 秋田県
 - < 06 山形県
 - < 07 福島県
 - < 08 茨城県
 - < 09 栃木県
 - < 10 群馬県
 - < 11 埼玉県
 - < 12 千葉県
 - < 13 東京都
 - < 14 神奈川県
 - < 15 新潟県
 - < 16 富山県
 - < 17 石川県
 - < 18 福井県
 - < 19 山梨県
 - < 20 長野県
 - < 21 岐阜県
 - < 22 静岡県
 - 静岡県静岡市
 - 静岡県浜松市
 - 静岡県沼津市
 - 静岡県熱海市
 - 静岡県川原町市
 - 静岡県静岡市
 - 静岡県掛川市
 - 静岡県豊田市
 - 静岡県富士市

